

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 日 作成
 20年度決算把握後平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名		女性相談員協議会参画事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名 青木洋治
	施策	21	人権が尊重される社会づくり	所属課	子育て支援課	担当者名 境 真奈美
	基本事業	73	人権相談体制の充実	所属班	子ども保育班	(内線) 2154
				法令根拠	合志市女性相談員設置規則	

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
	1	3	2	1	10895			コスト削減優先度評価結果	6

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 H18 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
 女性相談、DV相談等に対応するため、同年3月1日から女性相談員(母子自立支援員兼務)を任用した。担当課内に在席し業務にあたる。各県市所属の相談員で構成されている協議会に加入し負担金を支払う。また協議会主催の研修会等に積極的に参加し、相談業務に関する情報を入手する。

【業務の流れ】
 女性相談、DV相談等に対応するため、同年3月1日から女性相談員(母子自立支援員兼務)を任用した。担当課内に在席し業務にあたる。各県市所属の相談員で構成されている協議会に加入し負担金を支払う。また協議会主催の研修会等に積極的に参加し、相談業務に関する情報を入手する。

【主な予算費目】
 負担金

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
	・協議会に加入し、負担金を支払う ・研修会に参加し、情報収集やネットワークを構築することで相談活動にいかす。	20年度と同じ
		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)
		ア 研修会開催日数 日
		イ 研修会参加日数 日
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	・女性相談員 ・協議会	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
		ア 女性相談員数 人
		イ 協議会数 団体
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・現状及び最新情報を入手できる ・相談員が専門的知識を身につけることができる	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
		ア 専門的知識を身につけた相談員の割合 %
		イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	見守られ、悩み等を解消できる	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)
		ア 人権相談件数 件
		イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 0 0 0	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計		千円	8	9	18	13	18	18		18
	うち指定経費		千円								
	うち時間外、特殊勤務手当		千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	3	2	2		2
		延べ業務時間	時間	15	15	15	30	15	15		15
(B)人件費計		千円	60	60	60	119	60	60	60		
トータルコスト(A)+(B)		千円	68	69	78	132	78	78	78		

活動指標	ア 日	7	7	9	11	9	9	9	9	目 標 合 計 数 計 画 22 年 度
	イ 日	7	7	9	11	9	9	9		
対象指標	ア 人	1	1	1	1	1	1	1		
	イ 団体	1	1	1	1	1	1	1		
成果指標	ア %	90	100	100	100	100	100	100		
	イ %									
上位成果指標	ア 件	200	142	220		240	260			
	イ 件									

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 平成18年2月27日合併に伴い福祉事務所において女性相談、DV相談等に対応するため、同年3月1日から女性相談員(母子自立支援員兼務)を任用した。相談員の資質向上とネットワークづくりに必要であると考え協議会に加入した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 合併後の事業であり前年度までの比較はできないが、合志市要保護児童対策及びDV防止対策等地域協議会の設置や相談員の研修会参加により関係機関との連携が図れるようになった。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 女性相談員研修会で「DV家庭の中には児童虐待の中には児童虐待もあることがあるので家庭児童相談員とのさらなる連携が必要」との話があった。

事務事業名	女性相談員協議会参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	--------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 児童相談にあたる相談員の資質が上がれば、よりよい相談体制をとることができ、相談者の子育ての不安解消に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 市が任用する相談員の資質向上のために有益であるため妥当
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 相談員自身の認識が高まることで、成果向上が期待できる。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 専門知識の習得の機会が乏しくなり、相談員の資質低下を引き起こしかねない。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 資質向上のための研修などはあるが、他の市相談員とのネットワーク作りができる同様の協議会はないため。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 負担金は協議会の会則によるものであるため。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現状で適切である
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市の任用する相談員のための協議会であり公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。 相談員自身の協議会参加への意識の持ち方が重要である。協議会で得た専門知識 ネットワークを相談活動で活かせるように相談員の意

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 相談員としての役割意識を持ち、資質向上に努めてもらえるよう意識付けをしていく必要がある。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
協議会自体の活性化が図られること。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	5	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	6	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)